

ほっとまむ+動物病院

梅雨の季節を迎え、ジメジメとした天気が続いていますね。

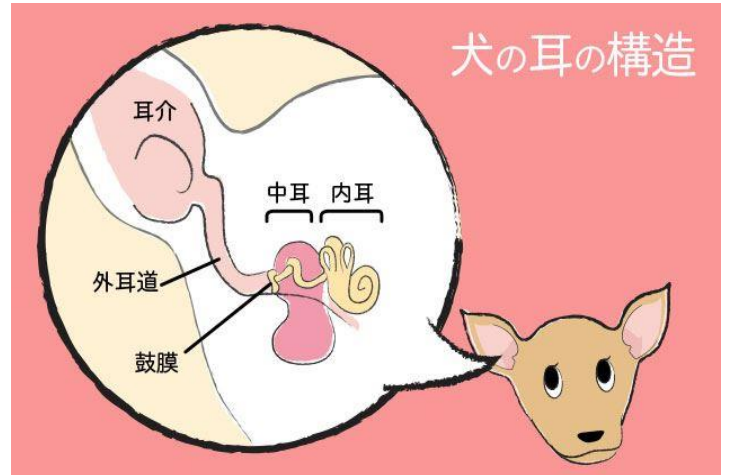
今回は気温も湿度も高い今の時期にわんちゃんがかかりやすい『外耳炎』についてまとめてみました。

外耳炎とは？

外耳とは耳たぶ（耳介）とその根本から鼓膜まで続く道（外耳道）を指します。

犬のL字型の外耳は汚れがたまりやすく蒸れやすい構造で、不衛生な状態がつづくと細菌や真菌などが繁殖して炎症を引き起こします。

この炎症が外耳炎です。



外耳炎の症状

- ・頭を振る
 - ・耳がにおう
 - ・耳が赤く腫れている
 - ・耳を触ると痛がる
 - ・耳をかゆがる
- (足で掻く、床にこすりつける)

外耳炎になりやすい犬種

キャバリア/ダックス
プードル/フレブル/パグ
シーズー/レトリバー等

垂れ耳のわんちゃんは
耳が蒸れやすいので注意



慢性化すると重症化してしまってもう耳道が腫れて塞がり最悪の場合は耳道を切除する手術をすることも…

予防には定期的な検診(1~2ヶ月に1回程度)とおうちでのケアと観察が重要になります。

~おうちでお耳掃除~

【用意するもの】イヤークリーナー(耳の洗浄液), コットンまたはガーゼ

【やり方】①わんちゃんの耳に直接イヤークリーナーを注ぎます。

②わんちゃんが頭を振ると奥の汚れが手前に出てきます。

③手前に出てきた汚れをコットンで拭きとればOK!

※お耳掃除の頻度は、週1回~2, 3日に1回程度でいいです。

※汚れが飛び散るのでお風呂場などでやることをおすすめします。